

15 分・編集不可の演劇動画コンテスト
「第 2 回クォータースターコンテスト」の開催が決定

募集期間:2013 年 8 月 1 日(木)～9 月 30 日(月)
ノミネート 15 作品発表:2013 年 10 月 17 日(木)
結果発表:2013 年 11 月 23 日(土・祝)USTREAM 生放送にて発表

協力:演劇ぶっく(株式会社えんぶ) 他
主催:エントレ(株式会社ヴィレッヂ)

クォータースターコンテスト(QSC) 公式サイト
<http://entre-news.jp/qsc>

2013 年 6 月 7 日(金)
株式会社ヴィレッヂ

=====

15 分・編集不可の演劇動画コンテスト「第 2 回クォータースターコンテスト(QSC)」の開催が決定

=====

主に演劇公演の制作を行う株式会社ヴィレッヂ(本社:東京都新宿区、代表取締役:柴原智子)が運営する演劇・舞台系動画のニュースサイト【エントレ】は、15分・編集不可の演劇動画作品を競う「第 2 回 クォータースターコンテスト(QSC)」を開催します。

コンテストの主なルールは「12 分以上、15 分以下の演劇動画にすること」「カメラは 1 台のみを使用し、動画編集をしないこと」。参加費無料、参加条件は特になし。動画を撮影できるカメラが 1 台あれば、活動拠点や演劇歴に関係なく、誰でも演劇動画を作成・投稿することができます。

募集期間は 2013 年 8 月 1 日(木)～9 月 30 日(月)までの 2 ヶ月間。

10 月 17 日(木)に投稿された全ての動画の中から運営者が 15 本をノミネート作品として選出。これを演劇や映像にゆかりのある審査員が視聴・評価し、審査員のコメント動画と共に 11 月 23 日(金・祝)に USTREAM 放送にて結果を発表します。最も優れた演劇動画にグランプリ(賞金:30 万円)が、次点の 2 作品には優秀作品賞が贈られます。

このコンテストではプロ・アマの区別なく、日本各地の演劇制作者や映像制作者から演劇動画を募集。投稿された演劇動画はエントリーと同時に誰でも自由に観ることができます。さらに 2 回目の開催となる今回は、観客が動画を視聴後、即座に 5 段階で評価できるシステムを導入。この観客の評価により決定される「オーディエンス賞」を予定しており、投稿するだけでなく、鑑賞する楽しみも提案していきます。

投稿者にとっては全国の観客に向けて実力を試す絶好のチャンスであり、同時に観客にとっては次世代を担う才能に出逢うキッカケになるはずです。

15 分で演じ撮れ！

観客に 15 分間、PC の前で見続けてもらうためには、相当な工夫が必要なはず。しかし、この困難を克服した未だ見ぬ才能によって、新たな傑作が生まれることを願ってやみません。

是非とも、舞台・演劇情報、映像コンテンツ情報、コンテスト情報、イベント情報として、報道して頂きますよう、よろしくお願い致します。

クォータースターコンテスト(QSC) 公式サイト
<http://entre-news.jp/qsc>

■第2回 クォータースターコンテスト(QSC) 概要

主なルール	12 分 0 秒以上、15 分 0 秒以下の演劇動画にすること。 カメラ1台で収録。動画編集は不可。 ※ルールの詳細は後日コンテストサイトに掲載します。
応募期間 ノミネート作品発表 発表	2013 年 8 月 1 日(木) ~ 9 月 30 日(月) 10 月 17 日(木) 2013 年 11 月 23 日(土・祝) 結果をユーストリームの生放送で発表。
応募方法	動画を Youtube にアップロードし、コンテストサイトのフォームから動画の URL 等の情報を投稿してください。 ※応募の詳細は後日コンテストサイトに掲載します。
応募資格	年齢・経歴・活動拠点は不問。 個人でも応募可。
参加費	無料。
賞	グランプリ(1 作品選出) 賞金:30 万円 優秀作品賞(2 作品選出) オーディエンス賞(観客の評価を元に 1 作品選出) その他 いくつかの賞を予定 ※選考方法、賞の詳細は後日コンテストサイトに掲載します。
審査員	坂口真人(演劇ぶっく編集長) 他 数名を予定
協力	演劇ぶっく(株式会社えんぶ) 他
主催	エントレ(株式会社ヴィレツヂ)
サイト URL	http://entre-news.jp/qsc ※第2回サイトの正式オープンは7月上旬を予定しています。

■資料

第一回クォータースターコンテスト(QSC)

2012 年秋に開催された第 1 回クォータースターコンテスト(QSC)には、全国から 110 もの作品が集結。東京で活躍する小劇場劇団あり、これを機に劇団を結成した学生ありと、実際のリアルな演劇祭では実現しえないほど多種多様なバックグラウンドを持つ演劇人たちにご参加頂きました。

グランプリを受賞したのは東京で活動する FUKAIPRODUCE 羽衣(東京都)の『浴槽船』という作品。劇場でも上演された短編演劇を固定カメラを使って収録。受賞後の演劇ぶっくによる取材で演出の糸井氏が「うまくはみ出すことを考えて撮影した」と語ったように、お風呂の妖精たちが次々と現れては消える様子が絶妙に表現された作品でした。

優秀作品賞を受賞したのは 2 作品。一つ目は劇団フルタ丸(東京都)の『下北ジェットコースター』。演劇の街・下北沢を、女性を背負った男が疾走し続けるという、ある意味不条理な作品でしたが、随所に観客を飽きさせない芝居の仕掛けがあり秀逸でした。

二つ目は演劇未経験の高校生たち Minority(神奈川県)が作った『筆記用具たちの物語』。『モチキ』などの大ヒットで知られる映画監督・大根仁氏が「何かを作りたい」という彼らの情熱を高評価しての受賞。受賞の可能性は全ての参加者にあるということを示した結果となりました。

第一回クォータースターコンテスト(QSC) 開催概要

応募期間:2012 年 8 月 1 日(水) ~ 10 月 31 日(水)

結果発表:2012 年 11 月 23 日(金・祝) USTREAM にて発表

審査員:大根仁(映像ディレクター)、鴻上尚史(作家・演出家)、坂口真人(演劇ぶっく編集長)

受賞作

グランプリ:FUKAIPRODUCE 羽衣『浴槽船』

優秀作品賞:劇団フルタ丸『下北ジェットコースター』

優秀作品賞:Minority『筆記用具たちの物語』

観客選出賞:The Dusty Walls『スーパークラウディングメディアソリューションプラス 4.0』

げきぴあ賞、Choice!賞:切実『つばめ』

結果発表ページ

<http://entre-news.jp/qsc/result>

■主催紹介

○エントレ(株式会社ヴィレッジ)

主催の株式会社ヴィレッジが運営する「エントレ」は、2012 年 3 月からスタートした演劇・舞台系動画のニュースサイトです。

「演劇動画配信」、「俳優や演出家のコメント動画」、「舞台の映画館上映」などの演劇と動画が関連した情報をお伝えしています。また、これまではテレビなどであまり放送されていなかった「舞台の製作発表」、「公開舞台稽古」などを独自に撮影し、動画記事にすることで舞台ファンに密度の濃い演劇情報をお届けしています。

演劇・舞台系動画のニュースサイト「エントレ」

<http://entre-news.jp>

■本件に関するお問い合わせ

○会社名 : 株式会社ヴィレッジ

○所在地 : 〒160-0022

東京都新宿区新宿 3-8-8 新宿 OTビル 7F

○担当者 : プロダクツ部 森脇 孝

○TEL : 03-5361-3031

○FAX : 03-5361-3032

○URL : クォータースターコンテスト(QSC) (<http://entre-news.jp/qsc>)
: 株式会社ヴィレッジ (<http://www.village-inc.jp>)

○SNS : Twitter @entre_news_jp

: Facebook <https://www.facebook.com/EntreNewsJP>

: Youtube <http://www.youtube.com/user/entrenewsjp>

○Email : pr_info@entre-news.jp

クォータースターコンテスト(QSC) 公式サイト

<http://entre-news.jp/qsc>